

DIGITAL VIDEO RECORDER XDR シリーズ 防犯カメラ用デジタルビデオレコーダー

簡易ユーザーズマニュアル

Ver1.2

サイバーセキュリティに関する推奨事項	1
安全にお使いになる為に	3
安全上のご注意	3
録画機 簡易操作マニュアル	6
DMSS 簡易操作マニュアル	10
SmartPSS 簡易操作マニュアル	13



簡易取扱説明書

DIGITAL VIDEO RECORDER XDR シリーズ

この度は弊社のデジタルビデオレコーダーXDR シリーズをご利用いただき、まことにありがとうございます。このユーザーズマニュアル (以下「マニュアル」という)は、簡易的なデジタルレコーダー(以下「デバイス」という)の機能と操作を紹介しています。

【シリーズモデル】

XDR0412/XDR0824/XDR1624P

サイバーセキュリティに関する推奨事項

【サイバーセキュリティ対策としてのお願い】

1. 初期パスワードの変更

システムが「ハッキング」される最大の原因は、セキュリティ性の弱いパスワードの使用若しくは初期設置のパスワードの継続 使用となっております。初期設定のパスワードはすぐに変更し、可能な限り強力なパスワードを選択することをお勧めしま す。強力なパスワードは、少なくとも8文字と、特殊文字(:?、*/¥等)数字、大文字と小文字の組み合わせで 構成する必要があります。

2. ファームウェアの更新

デバイスのファームウェアが常に最新の状態に保てる様、確認することをお勧めします。

【ネットワークセキュリティ強化をするための推奨事項】

1. パスワードの定期的な変更

デバイスの認証パスワードを定期的に変更し、承認されたユーザーのみがシステムにアクセスできるようにします。

2. 初期の HTTP ポートおよび TCP ポートの変更設定

- ●システムのデフォルトの HTTP および TCP ポートを変更します。これらは、遠隔画像表示等の通信に使用される 2 つのポートです。
- ●これらの2つのポートは、1025-65535の間の任意の番号に変更できます。初期設定のポートを回避することで、 第3者からの侵入リスクが軽減されます。
- 3. HTTPS/SSL を有効にする

HTTPS を有効にする SSL 証明書を設定します。これにより、デバイス間のすべての通信が暗号化されます。

4. IP フィルターを有効にする:

IP フィルターを有効にすると、指定された IP アドレスを持つユーザーのみシステムにアクセスできるようになります。

5. ONVIF パスワードの変更:

古い IP カメラのファームウェアでは、システムの資格情報を変更しても ONVIF パスワードは変更されません。カメラの ファームウェアを最新版に更新するか、ONVIF パスワードを手動で変更する必要があります。

6. 必要なポートのみを開放する:

- ●P2P 接続はポートを開放する必要はありません。
- ●使用する必要がある HTTP ポートと TCP ポートのみを開放してください。
- ●個々のカメラが同じネットワーク上にあるデバイスに接続されている場合は、ポートを開放する必要はありません。

7. SmartPSS で自動ログインを無効にする:

SmartPSS を使用してシステムを表示し、複数のユーザーが使用するコンピュータで自動ログインを無効にすることをお勧めいたします。ログイン資格を持たないユーザーがシステムにアクセスできないように設定してください。

8. SmartPSS は使用者毎にユーザーID とパスワードを設定する:

第3者に映像を利用されない様、使用者毎にユーザーIDとパスワードを設定してください。またソーシャルメディア、銀行、電子メールなどと同じアカウント、パスワードの設定をしないようにしてください。

9. ゲストアカウントの機能の制限:

複数のユーザーが1つのアカウントでシステムを共用する場合、必要性がある機能に制限して利用できるように設定する ことをお勧めいたします。

10. UPnP

- UPnP(Universal Plug and Play:ユニバーサルプラグアンドプレイの略)は、ルーターまたはモデムのような ネットワーク機器を自動認識し相互通信するための技術です。
- ●ルーター/モデムで HTTP および TCP ポートを手動で転送した場合、この機能はオフにしてください。この機能が実際に使用しない場合は、UPnP を無効にすることをお勧めします。

11. SNMP

SNMP(Simple Network Management Protocol)は、UDP/IP ベースのネットワーク監視、ネットワーク管理を 行うためのプロトコルです。SNMP を使用していない場合は無効にしてください。SNMP を使用する場合は、トレースとテ ストの目的でのみ使用してください。

12. マルチキャスト

マルチキャストは、2 つのレコーダー間でビデオストリームを共有するために使用されます。現在、マルチキャストに関連する 問題はありませんが、この機能を使用していない場合、非アクティブ化によりネットワークセキュリティを強化することができま す。 13. ログの定期確認:

第3者がシステムに不正アクセスしたと思われる場合は、システムログを確認できます。システムログには、システムへのログインに使用された IP アドレスとアクセス情報が表示されます。

14. デバイスを簡単に操作できない場所に設置する:

不正な物理アクセスを防止するためには、デバイスを施錠可能なキャビネット等に収納することをお勧めいたします。

安全にお使いになる為に

次表にまとめた注意喚起語がマニュアル内に表現される場合があります。ご注意ください

記号	意味
	死亡または重傷を招く可能性のある高い潜在的危険を示します。
	軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。
	物的損害、データ損失、パフォーマンス低下、または予測不能な結果 が生じる可能性のある潜在的なリスクを示します。

安全上のご注意

本体の適切な取り扱い、危険防止、および物的損害の防止について説明します。 人への危害、財産の損害を防止 するため、必ずお守りいただくことを説明しています。



●工事は販売店に依頼してください

(工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。)⇒必ず販売店に依頼してください。

●電源プラグのほこりなどは定期的にとってください

(プラグにほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。)⇒電源プラグを抜き乾いた布で拭いてください。

●異常があるときは、すぐに使用をやめてください

(煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物損壊の原因となります。)

⇒放置せずに直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

●電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜いてください

(コードが傷つき、火災や感電の原因となります。)

●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

(差込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。)⇒傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

●異物を入れないでください

(水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。)⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

- ●不安定な場所に置かないでください(落下や転倒によるけがや事故の原因となります。)
- ●電源を入れたまま工事、配線をしないでください (火災や感電の原因となります。)
- ●振動や強い衝撃を与えないでください (火災や感電の原因となります。)
- ●湿気やほこりの多い場所に設置しないでください (火災や感電の原因となります。)
- ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしないでください

(たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。)

●電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の 原因となります。) ⇒コードやプラグの修理は販売店に相談してください。

- ●分解、改造をしないでください(火災や感電の原因となります。) ⇒ 修理や点検は、販売店に依頼してください。
- ●機器の上や周囲に水などの入った容器を置かないでください

(水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。)⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

- ●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください (感電の原因となります。)
- 雷が鳴りだしたら、本機や電源コード、接続したケーブルに触れないでください(工事時を含む) (感電の原因となります。)
- ●通風孔をふさがないでください(内部に熱がこもり、火災の原因となります。)



【HDD について】

- ●HDD は精密機器です。衝撃を加えないよう丁寧な取り扱いをしてください。振動・衝撃は HDD 故障の原因になります。
- ●HDD に記録された情報内容は、万一、消失しても故障や障害の原因にかかわらず、弊社は補償いたしかねます。
- ●電源を入れたときや電源を切った直後(約 30 秒間)は、HDD が動作中です。移動や設置作業は絶対にしないでください。
- ●HDD の寿命は使用環境により異なりますが、消耗劣化する部品です。通電時間が 20,000 時間を超えると、 書き込みエラーなどが発生しやすくなり、30,000 時間を超えると、ヘッドやモーターの劣化などにより寿命となります。 (+25 ℃で使用時)

- ●大切なデータが壊れないように、機器の周辺温度を+25 ℃程度に保ち、20,000時間を目安に交換することをお勧めします(ただし、この時間は目安であり寿命を保証するものではありません)
- ●HDD に異常が発生した場合は、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。また、HDD の購入、交換は 販売店にご相談ください。

【結露について】

結露が発生すると故障の原因となりますのでご注意ください。以下のような場合は、目安として電源を入れるまで2時間 程度放置してください。

- ●湿度の高いところ
- ●暖房した直後の部屋
- ●冷房されているところと、温度や湿度の高いところを移動したとき

【使用するモニターについて】

●モニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。

長時間使用しない場合機能に支障をきたす場合がありますので、1週間に1回程度、電源を入れて画像を確認してください。

録画機 簡易操作マニュアル

【システムへのログイン】デバイスはマウスだけで操作を行います。文字入力はソフトウェアキーボードを使用します。



【システムへのログアウト】

(1)メニュー表示:画面上で右クリックを行い、ポップアップメニューの「メインメニュー」をクリックします。 画面右上のアイコンをクリックしてください。	
 (2)シャットダウンメニュー 	以下の画面が表示されるので、必要な動作を実施します。 ①ログアウト :現在のユーザーからログアウトします。 ②再起動 :機器が再起動します。※10分以上無操作の場合、自動でログアウトします。 ③シャットダウン:機器の電源を停止します。

【ライブ映像確認】

<image/>		 ①画面右上にレコーダーの時刻が表示されます。 ②各カメラ画面左下に「カメラ名」とアイコンが表示されます ●映像データを記録している時に表示されます ▲動きを検知した時に表示されます アメラからの入力がない時に表示されます 	ます。
(2)デジタルズーム 拡大デジタルズームを行いたい箇所に、マ を合わせて、スクロールホイールを回すと拡 ます。右クリックで元の画面に戻ります。	ウスのポインター 大/縮小され スクロール ホイール	ACCEPTION ACCE	
(3)画面表示切替 画面上で右クリックを行い、 表示させたいビューをクリックします。	 ☆ インメニュー ○ 検索 ■ ビュー1 ■ ビュー2 ■ ビュー3 ■ ビュー9 ■ ジェニー4 ■ ビュー9 ■ ジェニー5 ■ ジェニー6 ■ ジェニー6 ■ ジェニー7 ● 佐設定 ○ バージ ◇ インジニュー ■ ダインメニュー ■ ● ジェー ■ ● ● ジェー ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	ビュー1 1 画表示をします。1ch~16ch から選択します。 ビュー4 4 分割表示をします。1ch~4ch 単位で選択します。 ビュー8 8 分割表示をします。1ch~8ch 単位で選択します。 ビュー9 9 分割表示をします。1ch~9ch 単位で選択します。 ビュー16 16 分割表示をします。1ch~16ch 単位で選択します。	
(4)PTZカメラ操作 操作したい画面を表示して右クリックを 行い、「メニュー」を表示させ、 「パ [°] ン/チルト/ス [°] ーム」をクリックします。 ※PTZカメラ、電動バリフォーカルカメラのみ使用可。	 ○ 検索 ■ パン/チルト/ス[*]-ム ■ ビュー1 ・ ■ ビュー4 ・ ■ ビュー9 □ 前画面 □ 次画面 皐 手動 □ プレビューモード ・ ⑨ 色般定 ○ イメージ 	①PTZ カメラのレンズ向 操作できます。 ①PTZ カメラのレンズ向 操作できます。 - ズ + ③ - RIS + ⑤ ③ズームを実行できます ④フォーカスを変更できま ⑤ピントを調節できます	きを ます。 。 ます。

【映像検索·再生】





【記録データバックアップ】

(1)バックアップ画面表示
 USB メモリを接続してください。
 USB メモリを接続すると、右の画面が表示されます。
 「ファイルバックアップ」をクリックしてください。



(2)バックアップ操作 I	【共通】
【時間単位のバックアップ操作】	①デバイスに USB が認識され、メモリの容量が表示されて
パックアップ	いる事を確認して下さい。
【 ↓ パイズID sdb1(USB USB) - フォーマット 29.10 GB/29.11 GB(空き/総計) 耐溶 参覧	【時間単位檢索】
律而打>32 明治時間 2019 - 11 - 101 00 :00 00 回顧時間 2019 - 11 - 29 17 : 49 ± 16	
ファイル形式 1 2 13 ・ 検索 消去 カレー 1 5 6 ・ 検索 消去 n キャン3 ターの二・時間 終了時間 ヤブ (KB)	●バックアップするチャンネル番号を設定します。
	●バックアップする映像の開始時間を設定します。
	●バックアップする映像の終了時間を設定します。
0.00 KB(スペースが必要) バックアップ	※出力する録画データ量は、1回/1時間程度を推奨します。長時間の抽出は
	デバイスの動作が不安定になる場合があります。
	③バックアップするファイル形式を設定します。→ DAV を選択
(3)バックアップ終了	④設定が完了したら「検索」をクリック
バックアップ	金女が完了すると、検索条件に一致するデータが表示
デバイスID addutors(USB) フォーマット 29.10 68/29.11 68(空き/総計) 経路 参覧	ないたり、ションションション
録画わ246 全 形式 All ・ 開始時間 2019 - 11 - 16 15 :00 :00 終了時間 2019 - <u>11 - 16 15 :</u> 49 : 16	
27位形式 DAV ▼ () 検索 消去 8 計225 タイプ 開始時間 終了前間 112 (KB) ・	◎ハラフラフラフティルコロと 必要なバックアップ対象のデータのチェックボックフに「マーを
1 №1 R 2019-11-16 2019-11-16 16:00:00 924480 2 2 R 2019-11-16 16:00:00 2019-11-16 16:00:00 926016 *	入れてください。必要な容量および残容量が自動的に計算
3 3 R 2019-11-16 15:00:00 2019-11-16 16:00:00 923008 4 4 R 2019-11-16 15:00:00 2019-11-16 16:00:00 925080 5 5 R 2019-11-16 10:00:05 2019-11-16 15:00:06 925016	されます。
902.81 MB(スペースが必要) (6) 停止	⑥バックアップの実行
- 現 2 時間 (b) (5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5, 5	「バックアップ」ボタンをクリックすると、処理が開始されます。
(4)バックアップ操作 Ⅱ	
	【指定時間ハックノッノ】※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、
【再生画面から指定時間バックアップ操作】	【指定時間ハックアッフ】※バックアッフしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。
【再生画面から指定時間バックアップ操作】	【指定時間ハックアッフ】※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ア イ ※ 00.0 ウ - 00 年 00 月
【再生画面から指定時間バックアップ操作】	【指定時間八ツクノツノ】※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ア イ ※ 00:000 - 00:000 0 7 3 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24
【再生画面から指定時間バックアップ操作】	【指定時間ハックアッフ】※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。
【再生画面から指定時間バックアップ操作】	【指定時間八ックアップ】※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。
【再生画面から指定時間バックアップ操作】 しまたので、「「「「「」」」」	【指定時間八ックアップ】※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。
	【指定時間八ックアップ】※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ① バックアップ開始時間をタイムバーにクリックし「ア」、「イ」 の をクリックすると「ウ」に開始時刻が表示されます。 ② バックアップ終了時間をタイムバーにクリックし、 をクリック
	【指定時間八ックノック】 ※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。
<section-header></section-header>	【指定時間八ックアップ】※バックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<complex-block></complex-block>	【指定時間八ックアップ】※パックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ① バックアップ開始時間をタイムバーにクリックし「ア」、「イ」 の
<section-header><complex-block></complex-block></section-header>	【指定時間八ックアップ】※パックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<section-header></section-header>	【指定時間八ックアップ】※パックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ①バックアップ開始時間をタイムバーにクリックし「ア」、「イ」 の
<section-header></section-header>	【指定時間八ックアップ】※パックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ① バックアップ開始時間をタイムバーにクリックし「ア」、「イ」 の ● をクリックすると「ウ」に開始時刻が表示されます。 ② バックアップ終了時間をタイムバーにクリックし、● をクリック すると「エ」に終了時刻時間が表示されます。 ③ 「オ」の ● をクリックすると次のブラウザが表示されます。 ③ 「オ」の ● をクリックすると次のブラウザが表示されます。 ② バックアップが完了すると、USB メモリ内のファイルが表示され、PC に接続しなくてもバックアップデータを再生することができます。 ② 画像の再生には PC に USB を差し込み、USB 内「SmartPlayer」を
<complex-block></complex-block>	【指定時間八ツクアップ】※パックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<image/>	【指定時間八ツクアップ】※パックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<complex-block></complex-block>	【指定時間/\9/フŸyフ】 ※/\9/7ÿフしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ①バックアップ開始時間をタイムバーにクリックし「ア」、「イ」 の ご をクリックすると「ウ」に開始時刻が表示されます。 ②バックアップ終了時間をタイムバーにクリックし、 ご をクリック すると「エ」に終了時刻時間が表示されます。 ③「オ」の 2 をクリックすると次のブラウザが表示されます。 ③「オ」の 2 をクリックすると次のブラウザが表示されます。 ①バックアップが完了すると、USB メモリ内のファイルが表示され、PC に接続しなくてもバックアップデータを再生することができます。 ②画像の再生には PC に USB を差し込み、USB 内「SmartPlayer」を 友ブルクリックしてください。 」 Eyedia_ch1_main_20191116133407_20191116135211.dav
<image/>	【指定時間// ックアップ】※ パックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<section-header></section-header>	【指定時間// ックアップ】※ / ペックアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<image/>	【指定時間八ツグノツノ】※八ッグアップしたい時間/分が分かっている場合、 簡単な操作となります。

◎DMSS 簡易操作マニュアル



【ダウンロード方法】

iOS の方は APP ストア、Andloid の方は PLAY ストアから「DMSS」を

ダウンロードしてください。



【デバイス登録】(QR コード登録)

 (1) デバイスの登録 【ホーム画面】を参照し、ホーム画面を表示してください。 ①デバイス追加画面 ホーム画面の右上にある(⊕)ボタンをクリックしてください。 ②XDR 本体の「メインメニュー」右上の「QR」ボタンを選択。 「機器 S/N」の QR コードを枠の中に入るように撮影します。 	M 60 com v M 05 第 ホーム 〇 アレビュー ビア ドア 第 新田人ろ ア 52 アレビュー ビア ドア 新田人ろ アリックしてデバイスを追加してください。	・ # 52 + 37-81 く デバイスを追加 こ
 (2)デバイス登録 ①シリアル確認 「次へ」をタップする。 ②種類選択 接続するデバイスを一覧からタッチし選択します。 ※Eyedia シリーズ⇒「DVR/XVR」を選択してください。 注)接続するデバイスのアイコンを必ず選択してください。 	■ ● 42 ● デバイスを追加 ● パイ 3x01039YA B/H 3x01039YA B/H 3x01039YA ■ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	на восто
(3)デバイス情報設定 ①デバイス情報入力 デバイスの情報を入力してください。 デバイス名:DMSSに登録する名前(任意) ユーザー名:録画機の使用者 ID パスワード:上記のパスワード ②デバイス情報の保存 「SAVE」をタップすると設定情報が保存され、ライブ映像が 表示されます。またホーム画面にサムネイルが作成されます。		Image: second secon

【データの移行】

既に iDMSS/gDMSS をインストールされている方は登録した録画機のデータを新アプリ「DMSS」へ移行することができます。



※設定移行後、右図のような初期画像が表示されることがあります。

登録した画像を開くと初期画面からカメラ画面へ変更されます。



【ホーム画面】



【ライブビュー表示】 ※映像を表示する為には、デバイスがオンラインになっている事が必要です。



【録画再生】

 (1)録画再生画面の表示 【ホーム画面】を参照し、ホーム画面を表示してください。 ①ビデオ画面表示 ホーム画面から「 ② 」をクリックしてください。 ②録画機の選択 ビデオ画面右上から「 ∑ 」をクリックしてください。 ③力メラの選択、 画像を見たいカメラ番号を選択、「再生が始まります」 をクリックして下さい。(※インターネット回線の容量により再生が 失敗する場合があります。再生するカメラの台数を減らし調整下さい。	■ # #00000 ♥ # #00000 ♥ 113# □ □ 1137 □ □ <
 (2)再生時間設定 ①日時設定 中段にある日付をタップしてカレンダーを表示します。 ②再生日/録画タイプ選択 再生する日付と録画タイプを選択します。 録画データがある場合には、カレンダー内日付に「●」 が表示されます。選択し、「OK」を押して下さい。 ③再生時間変更 バーをスライドさせ、再生時間を変更してください。 ④表示時間変更 拡大したい時間を2本の指で広げると、表示時間の間隔が 拡大されます。逆に狭めると、表示時間の間隔が縮小表示 されます。 	「日本でスワイフレて移動させて下さい」 「日本でスワイプレで移動させて下さい」 「日本でスワイプレで移動させて下さい」 「日本でスワイプレで移動させて下さい」 「日本でスワイプレで移動させて下さい」 「日本でスワイプレで移動させて下さい」 「日本でスワイプレで移動させて下さい」 「日本でスワイプレで移動させて下さい」 「日本でスワイプレで移動させて下さい」 「日本の一本」」 「日本の一本」」」 「日本の一本」」」

SmartPSS 簡易操作マニュアル

【SmartPSS 概要】

SmartPSS は、Smart Professional Surveillance System の略です。このソフトウェアは、複数のセキュリティ監視 デバイスを管理することができます。

【SmartPSS 特徴】

- ●カメラチャンネルのリアルタイムビデオを表示します。
- ●さまざまなカメラからの再生ビデオファイルを表示します。
- ●複数のスケジュール管理をサポートします。
- ●Emap機能はすべてのカメラ位置を明確に表示および管理できます。
- ●ビデオウォールプレビュー機能。
- ●人数とヒートマップ機能。
- ●ログを検索してエクスポートします。



【デバイスオンライン】映像を表示させるためにはデバイスのオンライン操作になっていることが必要です。

(1)SmartPSS 起動 「デバイス」をクリックしてください。	デバイス
(2)デバイスオンライン ①映像を参照したいデバイスの 🚺 をクリックしてください ②オンラインにすると、表示が「オンライン」に変更されます。	SMART PSS デパイス + 人 白 Q 7 - □ × Q 自動時度 1 100 70 /12 1 70 /17 /12 Q 自動時度 1 100 70 /12 1 70 /17 /12 1 1 100 70 /12 1 70 /12 /12 1 1 100 70 /12 1 100 70 /12 1 1 100 70 /12 1 100 70 /12

【ライブビュー映像表示】



 (2)ライブビュー ①オンライン化したデバイスを選択し、右側ビューにドラッグ するとライブ映像が表示されます。 ※ ※	
(3)PTZ カメラ操作 画面左下の「PTZ」をクリックすると、右画面の様なタブが 開きます。PTZ/モータライズ/電動バリフォーカルのカメラを 使用している場合、右のメニューからカメラを動かすことが できます。 ※ご使用のカメラにより、異なる画面が表示されます。	PTZ ①PTZ カメラのレンズ向きを操作 できます。 ① ① ① ② ② ② ② ③ ③ ④ ⑦ ③ ③ ④ ③ ④ ⑧ ④ ◎ ◎ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ③ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

【録画再生】

(1)SmartPSS 起動 「再生」をクリックしてください。	会 ^{再生}
 (2)録画再生 (2)録画再生 (2)録画再生 (3) (1)録画再生 (4)録画 	 ④検索結果表示 録画データが存在すると画面下部のタイムバーに、緑色のバーで 録画されている時間が表示されます。 タイムバーの上でマウスのホイールを回転すると、時間表示の幅を 変更することができます。(24 時間⇔分単位)。タイムバーを ドラッグすると、表示する時間を動かすことができます。
 ②検索時間を設定(24時間以内) 上段:検索開始時間 下段:検索終了時間 ③検索ボタンをクリックすると、録画データの検索開始 二(④)●(④) ☆ (本) 同期再生、逆順再生、再生/一時停止、停止 	 ⑤タイムバーの時間をクリックすると、再生が開始されます。 ●再生データがあるチャンネルは、チャンネル順に のアイコンが表示されます。画面を選択、再生ボタンを押してください。 ※複数のビューを同期して再生したい場合、 たクリックすると、他のチャンネルと再生時刻が同期されます。

【記録データバックアップ(エクスポート)】



【P2P デバイス登録】

(1)デバイス画面表示 ①メインメニューから「デバイス」をクリックしてください。	デ バイス
(2)デバイス検索 ① <mark>+ 週)</mark> をクリックしてください。	SUNCT PSS 51/2 7444 + 2018 Carrier and Sine base parts from a Sine base parts from a Sine ender Sine parts to be ender sine sine sine sine i start under sine from a sine source is sine i start under sine from a sine source is under sine source is sine i start under sine from a sine source is under sine source is sine source is source in the source of the source source source is source in the source of
(3)デバイス情報設定 ①デバイス情報入力 デバイスの情報を入力して下さい。 チャンネル名:SmartPSSに登録する名前(任意) 登録モード:SN(P2P対応デバイス向け)に変更 SN :デバイスのシリアル番号(英語大文字) ユーザー名:デバイスのユーザー名 パスワード:上記のパスワード ②「追加」をクリックしてください。	設定変更 × チャンネル名: ・ 会社学王 登録モード: SNIP2P対応デバイス向け) SN: • 5J012E4PA280 グループ名: 初明段定グループ ユーザー名: • admin パスワード: • • • • • • • • • • • • • • • • • • •

【Eyedia 製品操作手順について】

弊社ホームページに、より詳細な手順や、操作に関する FAQ を 掲載しております。詳細はホームページにてご確認ください。 Https://www.medium-japan.com

